

2. 2020年12月下旬以降、順次公募予定の課題案

【1】エネルギー・環境新技術先導研究プログラム

革新的環境イノベーション戦略(2020年1月21日統合イノベーション戦略推進会議決定) に掲げる技術開発テーマ	
先導研究プログラムの公募における課題名(例)	
1. 再生可能エネルギーを主力電源に (1) 設置場所の制約を克服する柔軟・軽量・高効率な太陽光発電の実現	①持続可能性を重視した太陽光発電技術の研究開発
6. 多様なアプローチによるグリーンモビリティの確立 (13) 自動車、航空機等の電動化の拡大(高性能蓄電池等)と環境性能の大幅向上	②次世代モビリティに向けた高効率モーターの開発 ③空飛ぶクルマ・大型ドローン向け騒音低減化に関する技術開発 ④ドローン等による革新的リモートセンシング技術の開発および高度情報活用技術の研究開発
6. 多様なアプローチによるグリーンモビリティの確立 (14) 燃料電池システム、水素貯蔵システム等水素を燃料とするモビリティの確立	⑤水素を活用した航空機関連技術開発
6. 多様なアプローチによるグリーンモビリティの確立 (15) カーボンリサイクル技術を用いた既存燃料と同等コストのバイオ燃料・合成燃料製造や、これら燃料等の使用に係る技術開発	⑥将来の燃料の脱炭素化(e-fuel)の導入を見据えた内燃機関効率化の更なる追及に向けた要素技術開発
7. 化石資源依存からの脱却(再生可能エネルギー由来の電力や水素の活用) (18) プラスチック等の高度資源循環技術の開発	⑦廃棄物を資源とする新たなリサイクル技術の開発
9. 最先端のGHG削減技術の活用 (23) 分野間の連携による横断的省エネ技術の開発・利用拡大	⑧発電プロセスによる排水・排ガス中有害物質無害化回収技術
13. 最先端のバイオ技術等を活用した資源利用及び農地・森林・海洋へのCO ₂ 吸収・固定 (31) バイオマスによる原料転換技術の開発	⑨バイオリファイナリーのための超革新的技術の開発

【2】新産業創出新技術先導研究プログラム

先導研究プログラムの公募における課題名(例)
持続可能な産業発展や新需要創出につながる革新的研究開発等 (具体的な課題については、公募開始時点に掲載)